～「けいのみづくり」のご～

のをするのをします

**①「けいのみづくり」とは**

きながこった、やかなをするためには、のえがです。

の、とりわけ、のが「どこにんでいるか」、「どのようにをするか」や「での、の」などをでにしってめておき、をするなどしてにえておく。

こうした、がとなってめるりみが、「けいのみづくり」です。

**②のごの**

いま、あなたのおまいので、「けいのみづくり」がりまれています。

このりみをさらにめるため、では、にがなのをし、ごからをたうえで「けいのみづくり」にりむへをいたします。

へをするため、から、あなたのおまいののひとりらしのや、のをけているなどにし、「」をにしています。

そして、にをしてされたのをへし、のにてていただきます。

**もごください**

をするは、「□　します」にチェックを、しないは「□　しません」にチェックをしたうえで、しないについてもごいただき、のにより○○までに○○までごください。

* （グループホームをむ）でするをとしたりみです。
* はしないとしたについて、がになったにはあらためてにのをめることができます。
* しないのをへすることはありません。
* ごがやなどのであって、にしてにするをしていない、によるでもです。

**③のについて**

**④へのの**

○○は、されたをし、へをします。

**⑤づくり**

は、にづき、をするなどしてにおけるのなどをし、をつくります。

において、のをしたけいのをします。

* はもがです。にすることで、のがずされるものではないことを、ごいただきますようおいします。
* については、○○びにおいてにし、ののにはしません。
* 「けいのみづくり」は、のなどのがでめるりみです。このため、をするには、・へのをおめします。

＜いわせ＞○○○○

【】OOO－OOOO　【】の845～515